

2019年度（2019.5.1～2020.4.30）の取り組み報告

組織名／団体・地域（群馬県社保協） 記入者（町田 茂）

この一年間の取り組みの特徴について

①35市町村懇談と 対県懇談3回（国保、教育、公立公的病院再編統合）

国保、収税、介護、生活困窮、教育をテーマに実施。特に収税について各市町村に給与年金の過酷な差押え、売掛金全額差押え、タイヤロックや生命保険の現金化など、事例をもとに改善を求めた。また群馬県に国保運営方針の改善を求めた。教育委員会に新型コロナによる就学援助の直近収入での判定度と全児童家庭への周知徹底を求めた。

②地域での学習会20回 国保問題や税差押え、介護、公立公的病院再編統合、高齢者の交通弱者対策で合計20回の学習会を地域で開催。参加者は300人を超えた。

③新型コロナ相談ダイヤルの常設化 群馬民医連、反貧困ネットワークぐんまと共同して、相談フリーダイヤルを開設した。

学習会・共同集会・シンポジウム等の取り組みの特徴⇒1万ヵ所学習会集約は別紙報告書へ

①自治体懇談事前学習会13ヵ所で開催。（前橋、高崎、渋川、吾妻、桐生、太田、館林、伊勢崎、沼田、藤岡など。240人以上が参加

②高齢者の交通弱者対策学習会 3ヵ所（前橋2ヵ所、渋川）

③公立公的病院再編問題学習会 2ヵ所（前橋、安中）

④国保税と均等割り助成に向けた学習会 2ヵ所（吾妻、高崎）

署名・宣伝行動、相談活動等の取り組みの特徴

①署名・宣伝 高崎街頭宣伝を20年6月まで開催。担当者交代により現在休止中。

②相談活動

12月「年末困りごと相談」2月「税滞納差押え相談」4月「新型コロナ生活相談」

自治体要請(キャラバン)・地方議会請願、自治体アンケート等の取り組み状況について

①3月 コロナ禍での資格証明書発行停止要請 → 館林市で発行停止に。

②3月 県教委への就学援助と学校給食費無料化、オンライン授業への要請

③3月 全市町村の教育委へ。就学援助の柔軟な運用とオンライン授業への対応

④2月 無料低額診療事業の拡大について 県と懇談。県社協とも懇談。

⑤4月 財産差押え警告を発出 8自治体に。

⑥4月 各自治体社会福祉課（13自治体）へ、水際作戦の自粛要請。

議員要請行動について(国会議員、地方議員等)

①「県 外国人未払医療費対策事業」の再予算化に向けてリベラル群馬（民主系）への要請

② 2月 国会要請行動

その他

署名集約(取り組んだ署名を記入ください)	集約数(筆数)
① 「国の責任で社会保障の拡充を求める請願署名(25条署名)」	
② 「介護改善署名」	
③ 「後期高齢一部負担金2割化反対署名」	
④ 「年金改善署名」	
⑤ 「生活保護改善関連署名」	
⑥ 「保育改善署名」	
⑦ 「424共同・地域医療署名」	
⑧ 「消費税関連署名(増税反対・5%減税)署名」	
⑨ 「憲法改悪反対署名」	
⑩ その他()	
⑪	
※ 署名は社保協単独のものは少ない状況です。 (県民医連事務局が県社保協兼務しているため)	
2019年度内に結成した地域社保協 結成年月日() 名称() 結成年月日() 名称() 結成年月日() 名称()	
結成予定の地域社保協 結成予定日() 名称() 結成予定日() 名称() 結成予定日() 名称()	

※締め切り 8月17日(月)とします。

※議案書作成、大会資料にも活用しますので締め切り厳守でお願いします。

※代表アドレス・k25@shahokyo.jp へ送信ください。